

個々の問題の出題の意図及びその正答率

社会 小学校 第5学年

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			正答率
	大問	小問	通番		思考・判断	観察・資料活用・表現	知識・理解	
わたしたちの生活と食料生産	①	1	1	表に示された具体的な数値を基に、棒グラフを正確に作成することができる。				73.3
		2	2	米のほかに、野菜、果物、畜産物、水産物などのさまざまな食料が生産されていることとともに、その大まかな内容について理解している。				96.1
		3	3	グラフ中に示された米の数値を、他の食料の数値と比較することで、国民の主食としての米を自給することの大切さを考えるきっかけとなる学習課題を考えることができる。				78.5
		4	(1) 4	地形図から、縮尺や地図記号を正しく読み取ることができる。				67.7
		4	(2) 5	体に良い安全な米の生産のために、稲作農家が行っている努力や工夫について理解している。				74.9
		5	6	日本の水田面積が減少していることと水田の役割を関連付けて、減少による課題について考えることができる。				31.0
		6	7	日本の水産業の現状として、とる漁業における生産量が減少している中、育てる漁業の生産量が安定してきていることをグラフから読み取ることができる。				65.7
わたしたちの生活と工業生産	②	1	8	自動車工場の関連工場では、自動車工場からの指示書の内容に従って、正確に部品を組み立てていることについて理解している。				76.6
		2	9	部品や製品の輸送に関わる人たちは、いつも安全に運転することや、時間に正確に届けることに努力していることについて理解している。				89.7
		3	10	自動車の製造工程の順序について、正しく理解している。				55.5
		4	11	人や地球に優しい車の開発が進められている中、具体的にどんな車を開発していくことが、人や環境に優しいのか考えることができる。				52.4
	③	1	12	日本のおもな工業地域や工業地帯の分布の特徴やその工業生産額の多少、生産品のわりあいを、地図やグラフから読み取ることができる。				73.6
		2	13	おもな工業地域、工業地帯が、「太平洋ベルト」を中心に広がっている理由について、原材料の輸入や製品の輸出という貿易の観点から考えることができる。				14.8
		3	14	日本の貿易に関わって、円グラフから輸出や輸入の状況を適切に読み取ることができる。				75.6
わたしたちの生活と情報	④	1	15	ニュース番組の制作には、どのような過程があり、どのような手順で制作されているのか、資料をもとに読み取ることができる。				71.7
		2	16	放送局で働く人が、どんな願いで情報を提供しているか、また、それを達成するためにどんな努力をしているのか考えることができる。				65.7
		3	17	地方の放送局の役割やその願いについて正しく理解している。				68.6
	⑤	1	18	身の回りの生活のなかで、情報がどのように活用されているのか考えたり、資料を活用したりすることができる。				78.8
		2	19	情報を受ける側の立場として、その情報の発信元や質を自分自身で判断するなど、大切にすべきことを考えることができる。				56.5
		3	20	情報の発信に際し、情報を正しく活用することの大切さについて理解している。				68.9